CTC にアクセスするための複数の Java プラグ インのインストール

内容

概要 前提条件 要件 <u>使用するコンポーネント</u> 表記法 背景説明 <u>複数の Java プラグインのリリース</u> ブラウザ情報 Mozilla のインストール Java プラグインのインストール ONS 15454 および 15327 との JRE の互換性 JRE J2SE の設定 <u>J2SE JRE バージョン 1.2.2</u> J2SE JRE バージョン 1.3.1 J2SE JRE バージョン 1.4.2 確認 関連情報

<u>概要</u>

このドキュメントでは、Cisco Transport Controller(CTC)にアクセスするために、複数の Java プラグイン リリースをインストールする手順について説明します。

<u>前提条件</u>

<u>要件</u>

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Transport Controller
- Cisco ONS 15454/15327

<u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco Transport Controller
- Cisco ONS 15454/15327
- Internet Explorer、Netscape、および Mozilla(同じ PC 上で 3 つの異なる Java ランタイム 環境(JRE)バージョンを使用する場合)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的 な影響について確実に理解しておく必要があります。

<u>表記法</u>

ドキュメント表記の詳細は、『<u>シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。</u>

<u>背景説明</u>

このセクションでは、このマニュアルの内容を詳細に理解するために役立つ必要な背景情報を提供します。

<u>複数の Java プラグインのリリース</u>

複数の Java プラグイン リリースをインストールすると、複数の Cisco ONS15454/15327 運用ソ フトウェアに正常にアクセスするために、Java プラグインのさまざまなリリースを削除し、再イ ンストールする必要がなくなります。実装後、ユーザがアクセスするノードの運用ソフトウェア リリースに応じて、関連するブラウザを単に起動します。

<u>ブラウザ情報</u>

ユーザが CTC を起動するブラウザは、ONS 15454 または 15327 をサポートする Java 2 ランタ イム環境、スタンダード エディション(J2SE)の JRE バージョンによって異なります。<u>表 1 に</u> 、<u>各バージョンの該当ブラウザを示します。</u>

表1 - J2SE JREの各バージョンのブラウザ

ONS 15454 または 15327 でサポートされるバージ ョン	CTC を起動するために使用 するブラウザ
J2SE JRE リリース 1.2.2	Microsoft Internet Explorer
J2SE JRE リリース 1.3.2	Netscape
J2SE JRE リリース 1.4.2	Mozilla

Mozilla のインストール

Internet Explorer および Netscape をすでにインストールしている場合でも、Mozilla をインストールする必要があります。3 つのブラウザをすべてインストールすると、同じ PC 上で 3 つの異なる JRE バージョンを使用できます。

Mozillaをインストールするには、最初にMozillaリリース1.7.1をwww.mozilla.orgからダウンロー ド<u>します</u>。ファイル名は mozilla-win32-1.7.1-installer です。次のステップを実行します。 1. mozilla-win32-1.7.1-installer を実行します。[Mozilla Setup - Welcome] ウィンドウが表示されます(図1を参照してください)。図1 – [Mozilla Setup:Welcome] ウィンドウ



2. [next] をクリックします。[Software License Agreement] ウィンドウが表示されます(図2 <u>を参照してください)。</u>図 2 – [Software License Agreement] ウィンドウ

🚰 Mozilla Setup - Software License Agreement

Please read the following license agreement. Use the scroll bar to view the rest of this agreement.



3. ライセンスを読み、[Accept] をクリックします。[Setup Type] ウィンドウが表示されます (図3を参照してください)。図3-[Setup Type] ウィンドウ

🛃 Mozilla Setup - Setup	Туре						
	Click the type of setu	up you prefer, then click Next.					
n n n n n n n n n n n n n n n n n n n	C Bro <u>w</u> ser only	Program will be installed with the minimal options.					
	€ Complete	Program will be installed with the most common options.					
	C C <u>u</u> stom	You may choose the options you want to install. Recommended for advanced users only.					
	- Destination Directo	ory					
	C:\Program Files\mozilla.org\Mozilla Browse						
	< <u>B</u> a	ck <u>N</u> ext > <u>C</u> ancel					

4. [Complete] オプション ボタンを選択します。[next] をクリックします。[Quick Launch] ウィ

ンドウが表示されます(図4を参照してください)。図4-[Quick Lunch] ウインドウ Mozilla Setup - Quick Launch Image: Constant Setup - Quick Launch for faster startup times when possible Image: Constant Setup - Quick Launch for faster startup times when possible

5. [next] をクリックします。[Start Install] ウィンドウが表示されます(図 5 を参照してくださ い)。図 5 – [Start Install] ウィンドウ



6. インストールを開始するには、[Install] をクリックします。インストールが完了すると、デ フォルト ブラウザとして Mozilla を設定するプロンプトが表示されます(図 6 を参照してく



7. [No] をクリックします。

<u>Java プラグインのインストール</u>

Java 2 Runtime Environment, Standard Edition (J2SE)のリリースは、<u>Sun Microsystems</u>のWebサ イトからダウンロードして<u>ください</u>。

- 1. J2SE JRE リリース 1.2.2 (jre-1_2_2_017-windows-i586.exe 以降のバージョンを使用)。
- 2. J2SE JRE リリース 1.3.1 (j2re-1_3_1_14-windows-i586.exe 以降のバージョンを使用)。

3. JRE リリース J2SE 1.4.2 (j2re-1_4_2_06-windows-i586-p.exe 以降のバージョンを使用)。

注:**すでにJavaがインストールされている場合**は、Mozillaのインストール後に、すべてのJREバ ージョンをアンインストールし、正しい順序で再インストールすることを推奨します(<u>JREのイン</u> <u>ストールシーケンスを参照</u>してください)。

注:既存のバージョンのJREをアンインストールするには、次の手順を実行します。

- 1. [Start] > [Settings] > [Control Panel] > [Add/Remove Programs] の順に選択します。
- 2. アンインストールする JRE バージョンを選択し、[Remove] をクリックします。
- 3. [Windows Explorer] を開きます。
- 4. [Program Files] フォルダから、[Java] および [Javasoft] フォルダをすべて削除します。

JRE インストール手順

インストレーション手順は次のとおりです。

- 1. J2SE JRE リリース 1.4.2 をインストールします。
- 2. J2SE JREリリース1.3.1をインストールします。プロンプトが表示されたら、デフォルトの ブ**ラウザ**として[Netscape]を選択します。JRE をインストールするには、デフォルト フォル ダを使用します。フォルダを変更**しない**でください。
- 3. J2SE JREリリース1.2.2をインストールします。デフォルトのフォルダを使用してJREをイ ンストールします。フォルダを変更*しない*でください。

インストール後、新しい Java ポリシー ファイルを作成します。 [Cisco Software Download] ペー ジ(<u>登録ユーザ専用)から、JRE 1.3.1_02、Java ポリシー インストール、およびランチャ ポリ</u> <u>シーをダウンロードできます。</u>

3 つの J2SE JRE リリースに対して、元の Java ポリシー ファイルを新しい Java ポリシー ファ イルで上書きします。さまざまなリリースに対する Java ポリシーへのパスは次のとおりです。 C:\Program Files\<JavaSoft or Java>\JRE\<JRE release>\lib\security\java.policy

<u>ONS 15454 および 15327 との JRE の互換性</u>

<u>表 2 に、ONS 15454/15327 ソフトウェア リリース、JRE、およびブラウザ間の互換性に関する</u> <u>情報を提供します。</u>

ONS ソフ トウェア リ リース	Internet Explorer(J RE 1.2.2.x)	Netscape(J RE 1.3.1.x)	Mozilla(JRE 1.4.2.x)
2.2.0	Yes	No	No
2.2.1	Yes	No	No
2.2.2	Yes	No	No
2.3.4	Yes	No	No
3.2.1	Yes	No	No
3.3.0	Yes	No	No
3.4.0	No	Yes	No
3.4.1	No	Yes	No
4.0.1	No	Yes	No
4.0、2	No	Yes	No
4.1.0	No	Yes	No
4.1.3	No	Yes	No
4.1.4	No	Yes	No
4.6.2	No	Yes	No
4.7	No	No	Yes
5.0	No	No	Yes

表 2 - ONS 15454/15327、JRE、およびブラウザ間の互換性

注:ONS 15454/15327 3.2.1または3.3.0リリースソフトウェアを使用している場合、CTCが起動 に失敗した場合は、[**Delete CTC Cache**]をクリック**してください**。次に、再度 CTC を起動します 。

ONS 15454/15327 上の現在のソフトウェア リリースを確認するには、次の手順を実行します。

- 1. ブラウザ ウィンドウを開きます。
- [Adress] バーに、ノードの IP アドレスを入力し、/getSwVersion を入力します。図 7 の A <u>矢印を参照してください。</u>ノードへのネットワーク接続には、正しいコマンドの実行が必要 です。図 7 – ONS 15454/15327 ソフトウェア リリースの確認

🚰 http://10.89.238.162 /gel	Sw¥ersion - Microsoft Internet Explorer
<u>File E</u> dit <u>V</u> iew F <u>a</u> vorite	s <u>T</u> ools <u>H</u> elp
] <= Back → → × 🙆 💋	🚰 🛛 🐼 Search 🛛 📷 Favorites 🖓 Media 🔇 🍎 🛃 🗸 🚽 🔝 🗾 📖
Address http://1	0.89.238.162 /get5wVersion A
04.13-003L-19.01	ONS 15454/15327 Release Information

<u>JRE J2SE の設定</u>

このセクションでは、使用する J2SE JRE リリース バージョンの適切な設定を指定するために完 了する必要がある手順を示します。

<u>J2SE JRE バージョン 1.2.2</u>

J2SE JRE リリース 1.2.2 の設定を指定するには、次の手順を実行します。

- 1. [Start] > [All Programs] > [Java Plugin Control Panel] の順に選択します。
- 2. [Java (TM) Plug-in Properties] 画面で、[Basic] タブの [Enable Java Plug-in] チェックボック スと [Cache JARS in memory] チェックボックスをオンにします(図 8 を参照してください

<u>)。</u> 図8 - J2SE JREリリース1.2.	2.基个設定		
👹 Java(TM) Plug-in Properties	5		_ 🗆 ×
Basic Advanced Proxies (Certificates		
		🗹 Enable Java Plug-in	
		Show Java Console	
	[Cache JARs in memory	
Network access		Applet Host	•
Java Run Time Parameters			
		I	
	Apply	Reset	

- 3. [Advanced] タブに移動します。
- 4. [Use Java Plug-in Default] オプションを選択し、[Enable Just In Time Compiler] チェックボ ックスをオンにします(図9を参照してください)。図9 - J2SE JREリリース1.2.2:高度な 設定

🏽 Java	(TM) Plug-ii	n Properti	25	_ 🗆 ×
Basic	Advanced	Proxies	Certificates	
Java F	tun Time Em	vironment		
			Use Java Plug-in Default	•
		<u>a a a a a a a</u>	Jse Java Plug-in Default	
			JRE 1.2 in C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1	.2
			Other	
Path:				
	an a	aaaaaaa		
	🗹 Ena	ble Just I	Time Compiler JIT path symcjit	
]
Debug	Settings-			
			e Debug Debug Port : 2502	
			Annhy Docot	
			мрру Кезес	

- 5. [Proxies] タブに移動します。
- 6. [Use browser settings] チェックボックスをオンにします(図 10 を参照してください)。図 10 - J2SE JREリリース1.2.2:プロキシ設定

🖉 Java	a(TM) Plug-i	n Properti	es			_ 🗆 ×
Basic	Advanced	Proxies	Certificates			
		🗹 Use br	owser settings			
Ргоху	Settings-					
	Туре		Proxy Ac	Idress	Port	
	HTTP					
	Secure					
	FTP					
	Gopher					
	Socks					
			🗌 Same pr	oxy server f	or all protocols	
			Apply	Reset		

7. [Apply] をクリックします。

<u>J2SE JRE バージョン 1.3.1</u>

J2SE JRE リリース 1.3.1 の設定を指定するには、次の手順を実行します。

- 1. [Start] > [Control Panel] > [Java Plugin 1.3.1_X]の順に選択します。
- 2. [Java(TM) Plug-in Control Panel] ウィンドウで、[Basic] タブにある [**Enable Java Plug-in**] チ ェックボックスと [Recycle Classloader] チェックボックスをオンにします(図 11 を参照し てください)。図11 - J2SE JREリリース1.3.1:基本設定

🌺 Java(TM) Plug-i	n Control P	anel			_ 🗆 ×
Basic Advanced	Browser	Proxies	Cache	Certificates	About
	🗹 En	able Java	Plug-in		
	🗌 Sh	ow Java (Console		
	🗹 Re	cycle Clas	ssloader		
	🗌 Sh	ow Excep	tion Dial	og Box	
	Java	Runtime I	Paramet	ers	
	-	(pply	Reset		

- 3. [Advanced] タブに移動します。
- 4. [Use Java Plug-in Default] オプションを選択し、[Enable Just In Time Compiler] チェックボ ックスをオンにします (図 12 を参照してください)。図12 - J2SE JREリリース1.3.1:高度

🌺 Jav	a(TM) Plug-i	n Control P	anel			_ 🗆
Basic	Advanced	Browser	Proxies	Cache	Certificates	About
Java	Runtime Env	rironment-				
Use	Java Plug-in	Default				•
Use .	Java Plug-in	Default				
	1.2 in C:\Prog 1 3 1 - 14 in C	gram Files\. VDrogram	JavaSoft\J Filos\ Java(RE\1.2	131 11	
Jun	1.5.1_14 m c		1163/0040	3010014	1.5.1_14	
		🗹 Enabl	e Just in T	ime Con	npiler	
Debu	g Settings—					
	🗌 Enabl	le Debug	Connectio	n Addres	s: 2502	
			Apply	Reset		
er] タフ(ang 61 チ	こ移動します ·ェックボック	。 フ フをオ ンノ「	、 まま(§	213 友参	昭してくださ	、()) 段 13
リース1.	ェックホック 3.1:ブラウザ	の設定				<u>. v.) 。</u> pa 13
va(TM) I	Plug-in Contr	ol Panel		-v		
c Advai	nced Brow	ser Proxie	es Cache	Certifi	cates Abou	rt
ings						
Java(T	A) Plug-in wi	ll be used a	is the defa	ult Java	Runtime in t	he
followir	ng browser(s	s):				
🗌 Micr	osoft Interne	et Explorer				
V Note	cano 6					
P Nets	capeu					
		Anply	Reset	t I		
		орру		•		

- 7. [Proxies] タブに移動します。
- 8. [Use browser settings] チェックボックスをオンにします(図 14 を参照してください)。図 14 - J2SF JRFリリース131 プロキシ設定

Basic A	dvanced	Browser	Proxies	Cache	Certificates	About
Use b	rowser se	ettings				
Proxy S	ettings					
	Туре		Proxy Ad	dress		Port
	HTTP					
	Secure					
	FTP					
(Gopher					
	Socks					
		[Same p	roxy ser	ver for all pr	otocols

9. [Apply] をクリックします。

<u>J2SE JRE バージョン 1.4.2</u>

J2SE JRE リリース 1.4.2 の設定を指定するには、次の手順を実行します。

- 1. [Start] > [Control Panel] > [Java Plugin] の順に選択します。
- 2. [Java Console] セクションの [Hide console] オプションを選択し、[Basic] タブにある [Show Java in System Tray] チェックボックスをオンにします(図 <u>15 を参照してください)。</u>図 15 - J2SE JREリリース1.4.2:基本設定

📥 Java(1	r <mark>M) Plug-in</mark> Co	ontrol Panel						_	. 🗆 X
Basic	Advanced	Browser	Proxies	Cache	Certificates	Update	About		
Java Ci	onsole								
0 s	how console								
۰	lide console								
0)o not start co	nsole							
Show	Java in Syste	m Tray							
🗌 Show	Exception Dia	alog Box							
			<u>A</u> pp	ly <u>R</u>	eset <u>H</u> el	p			

- 3. [Advanced] タブに移動します。
- 4. [Use Java Plug-in Default] オプションを選択します(図 <u>16 を参照してください)。</u>図16 J2SE JREリリース1.4.2:高度な設定

🚖 Java(TM) Plug-in Control Panel	_ 🗆 🗵
Basic Advanced Browser Proxies Cache Certificates Update About	
┌Java Runtime Environment	
Use Java Plug-in Default	•
Use Java Plug-in Default	
JRE 1.4.2_06 in C:\Program Files\Java\j2re1.4.2_06	
Other	
Java Runtime Parameters	
<u>A</u> pply <u>R</u> eset <u>H</u> elp	

- 5. [Browser] タブに移動します。
- 6. [Mozilla 1.1 or later] チェックボックスのみオンにします(図 <u>17 を参照してください)。</u>図 17 - J2SE JREリリース1.4.2:ブラウザの設定

🛓 Java(1	IM) Plug-in C	ontrol Panel						_	X	
Basic	Advanced	Browser	Proxies	Cache	Certificates	Update	About			
_ _ Setting:	3									
Java(TM) Plug-in will be used as the default Java Runtime in the following browser(s):										
] Microsoft Int	ernet Explore	er							
	Netscape 6	or later								
	Mozilla 1.1 c	or later								
			App	bly <u>F</u>	eset <u>H</u> e	lp				

- 7. [Proxies] タブに移動します。
- 8. [Use browser Settings] チェックボックスをオンにします(図 <u>18 を参照してください</u>)。図 18 - J2SE JREリリース1.4.2:プロキシ設定

🚔 Java(TM) Plug-in Control Panel 📃 🖂 🗙											
Basic Advanced Browser P	roxies Cache Certificates Upo	date About									
✓ Use Browser Settings											
Protocol	Address	Port									
НТТР											
Secure											
FTP											
Gopher											
Socks											
No Proxy Host (Use comma to separate multiple hosts) Automatic Proxy Configuration URL											
<u>A</u> pply <u>R</u> eset <u>H</u> elp											

- 9. [Cache] タブに移動します。
- 10. [Enable Caching] チェックボックスをオンにします(図 <u>19 を参照してください)。</u>図19 J2SE JREリリース1.4.2:キャッシュの有効化

불 Java(TM) Plug-in (Control Panel	_ 🗆 ×				
Basic Advanced	Browser Proxies Cache Certificates Update About					
🗹 Enable Caching	⊻iew	<u>C</u> lear				
Cache Settings						
Location C:\Documents and Settings\Administrator\Application Data\Sun\Java\Deployment\cad						
Size	O Unlimited					
	Maximum 50 MB					
Jar Compression	<u></u>	-				
	None	High				
	Apply Reset Help					

確認

インストールを確認するには、次の手順を実行します。

- 1. 適切なブラウザを開きます。使用するブラウザの詳細については、<u>表 1 を参照してください</u> <u>。</u>
- アプリケーションが正常に実行されているかどうかを確認するには、Metro Planner を起動 します。注: Metro Plannerリリース2.5を使用する場合は、Metro Plannerが動作するように .batファイルを検索して作成する必要があります。注:リリース4.x.xが稼働するONS 15454/15327にアクセスすると、古いポリシーファイルが存在することを示すウィンドウが 表示されることがあります。このウィンドウでは、ポリシー ファイルの上書きを確認する メッセージが表示されます。[Don't show this message again] チェックボックスをオンにし て、[NO] をクリックします。[YES] をクリックすると、元の Java ポリシー ファイルがデフ ォルト ファイルとして設定され、リリース 2.x.x にアクセスできなくなります。

関連情報

- JRE のダウンロード、インストール、および ONS 15454 と 15327 の CTC との互換性マト リックス
- <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>